

指導部からの馬術部近況報告

2025.1.25 監督 江口遼太

繋養馬や部員についての近況報告は現役部員の方からお話があるかと思うので、私の方からは代替わり以降に指導部・監督として検討事項と考えていることをご報告します。

代替わりに際しての現役部員と指導部のミーティングにおいて、部員からより実質的な指導を受けられるようにしたいという申し出がありました。現状、部員が外部の乗馬クラブ等に指導を受けに行くことも多く、騎乗技術・調教に関する指導を受けたいという気持ちの現れかと思います。逆に、外部に指導を受けに行く状態が続いたことが、指導を受けられるのが当たり前という認識を強くしたという点もあるように思います。

市川先生が前監督をされていた時から、指導部は「現役部員の自主性を尊重し、部員は自ら考えて馬の調教・部の運営を行う」というスタンスで活動してきました。しかし、部員の考え方の変化は思った以上に大きいものがあり、部員の自主・自立を柱とする方針の変更を検討する時期に来ているのかもしれないと感じています。

また、実際的に問題となるのは、現役部員が求める指導体制をどのように構築するかという点です。現状の私や一部 OB による指導だけでは難しい面があり、かといってすぐに指導を依頼できる方がいるわけでもないため、現役部員とともにどうすべきか検討しております。

現役部員の代表者もお邪魔しているかと思うので、よい知恵などありましたらお話しただけると幸いです。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。